

段組のときの脚注

本文が段組されているときの脚注の例です。ページ下部に挿入されている脚注を段ごとに配置するのか、あるいは段抜きで配置するのかなど [axf:footnote-position](#) により配置場所を指定できます。1 ページ目では指定を行っていません。この場合は、段抜きで脚注が配置されます。

Antenna House Formatter は⁽¹⁾、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える⁽²⁾、組版・印刷ソフトウェアです。

脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており⁽³⁾、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル

⁽¹⁾ 組版できる能力に応じて、Antenna House Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、Antenna House XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、Antenna House CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

⁽²⁾ XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

⁽³⁾ 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。

2 ページ目は axf:footnote-position="column" を指定して段ごとに脚注を配置した例です。

Antenna House Formatter は⁽¹⁾、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える⁽²⁾、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており⁽³⁾、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

脚注サンプル 脚注サンプル

Antenna House Formatter は⁽⁴⁾、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える⁽⁵⁾、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており⁽⁶⁾、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

脚注サンプル 脚注サンプル

⁽¹⁾ 組版できる能力に応じて、Antenna House Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、Antenna House XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、Antenna House CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

⁽²⁾ XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

⁽³⁾ 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。

⁽⁴⁾ 組版できる能力に応じて、Antenna House Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、Antenna House XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、Antenna House CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

⁽⁵⁾ XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

⁽⁶⁾ 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。